

関連学協会情報

システム制御情報チュートリアル講座 制御工学へのガイド・ライン

—不確かさへの挑戦とロバスト制御の実際—

- 主催：システム制御情報学会
- 協賛：日本鉄鋼協会，他
- 期日：1991 年 6 月 5 日（水）・6 日（木）・7 日（金）・12 日（水）・13 日（木）
- 会場：日本青年館 502 号室
（東京都新宿区霞丘町 15）
- プログラム：
 - 第 1 日：制御対象の不確かさと制御系設計理論のあり方
○ H^2 と H^∞ 制御
 - 第 2 日：安定論とロバスト安定性
○状態空間とパラメータ空間の安定性理論 ○周波数領域での安定条件—入出力システムとしての定式化からロバスト安定条件まで—
 - 第 3 日：不確実性と確率システム
○不確かさに対処するロバストな統計的手法 ○確率システムのロバスト推定と同定
 - 第 4 日：非線形制御
○ゲインスケジューリングと適応制御 ○可変構造制御
 - 第 5 日：ニューラル/ファジィ制御
○ニューラルネットワークによる制御 ○ファジィ制御
- 定員：100 名
- 聴講料：（テキスト 1 冊/1 人含む，会員は協賛学協会員含む/消費税込）

	会員	学生
全日	45,000 円	20,000 円
1 日のみ	13,000 円	6,000 円
テキストのみ	5,000 円	
- 問合せ先：〒606 京都市左京区吉田河原町 14 番地
近畿地方発明センタービル
システム制御情報学会 チュートリアル講座係
TEL (075)751-6413 FAX (075)751-6037

'91 新素材展（第 7 回）

- 主催：日本経済新聞社，材料連合フォーラム
- 協賛：日本鉄鋼協会，他
- 会期：1991 年 5 月 28 日（火）～31 日（金）
- 会場：日本コンベンションセンター・幕張メッセ
（千葉県千葉市中瀬）
- 問合せ先：'91 新素材展事務局 日本経済新聞社
事業局総合事業部
〒100-66 東京都千代田区大手町 1-9-5
TEL 03-5255-2131 FAX 03-3256-5749

溶接構造シンポジウム '91 研究発表募集

- 主催：溶接学会
- 協賛：日本鉄鋼協会，他
- 日時：平成 3 年 11 月 28 日（木），29 日（金）
9:00～16:00
- 会場：三田出版会 大会議室（梅田センタービル 31, 32F）
- シンポジウム主テーマ
 - (1) 接合強度設計（接合強度と構造設計のあり方）
 - (2) 溶接・接合部の残留応力（その評価と制御）
 - (3) 溶接部破壊強度（溶接部破壊性能からみた材料開発展開）
 - (4) 異材接合体の力学
 - (5) 複合化プロセスと接合強度
 - (6) 複合材料とその接合強度
 - (7) 各種新素材並びに接合材の各種環境強度
 - (8) 新素材並びに各種接合材の疲労特性
 - (9) 材質劣化と寿命予測
 - (10) NDT，品質管理
- 講演申込締切：平成 3 年 4 月 30 日
- 発表原稿締切：平成 3 年 8 月 20 日
- 問合せ先：〒565 大阪府吹田市山田丘 2-1
大阪大学工学部 生産加工工学科 村田雅人
TEL (06)877-5111, Ext. 4825 FAX (06)878-0455

第 6 回破壊力学シンポジウム講演募集

- 主催：日本材料学会
- 協賛：日本鉄鋼協会，他
- 期日：平成 3 年 9 月 25 日（水）～27 日（金）
- 会場：京大会館 210 号室
〒606 京都市左京区吉田河原町 15-9
TEL (075)751-8311
- 講演募集分野：1) 破壊および破壊じん性 2) 疲労き裂進展 3) き裂の解析とシミュレーション 4) 動的破壊 5) 高温・環境下のき裂進展 6) 破壊の信頼性工学的検討 7) セラミックスの破壊 8) 複合材料の破壊 9) 電子部品の寿命評価 10) 構造物への応用 11) 計測（破壊力学実験における新しい計測，欠陥検出，破壊のモニタリング手法など）
- 講演申込締切：平成 3 年 5 月 24 日（金）
- 前刷原稿締切：平成 3 年 7 月 24 日（水）
- 申込方法：B5 随意用紙に「第 6 回破壊力学シンポジウム申込」と標記し，〒606 京都市左京区吉田泉殿町 1-101 日本材料学会破壊力学シンポジウム係まで
（TEL (075)761-5321）

第 4 回「学協会共通問題に関するパネル討論会」

1. 日 時：1991 年 4 月 22 日（月）13：30～16：40
2. 会 場：新橋住友ビル（TEL 03-3436-7717, 7718）
東京都港区新橋 5-11-3（JR 新橋駅烏森口下車徒歩 5 分）
3. 次 第：

13：40～15：40 科学技術の国際化と学協会
司会：担当理事
〔話題提供〕内田盛也（日本工学会政策委員会委員長，
帝人（株）常務理事）

〔パネラー〕

第 1 部門：神林弥彦（情報処理学会，同会国際担当
理事，京都大学教授，高度情報開発実験
施設）

第 2 部門：島田 仁（日本鉄鋼協会，同会専務理事）

第 3 部門：堀 幸夫（日本機械学会，同会元会長，
日本学術振興会常務理事，日本工学会副
会長）

第 4 部門：松本順一郎（土木学会，日本工学会理事，
日本大学教授）

第 5 部門：佐々木元（電子情報通信学会，同会総務
理事，日本工学会理事，日本電気（株）取
締役支配人）

第 6 部門：山本明夫（日本化学会，同会元副会長，
早稲田大学教授）

15：40～16：00 休 憩（10 分）

16：00～16：40 科学技術と国際化
司会：担当理事
〔話題提供〕佐波正一（経団連副会長，東芝（株）相談
役）
4. 参加費：1,000 円（当日ご持参下さい）
5. 討論会参加申込み：討論会の参加は自由ですが，準
備の都合がありますので，電話・FAX またはハガキ
にて下記にお申込み下さい。その際，氏名，年令，
勤務先，所属学協会名を必ずご記入下さい。
〒107 東京都港区赤坂 9-6-41 （社）日本工学会
TEL 03-3475-4621 FAX 03-3403-1738

’91 新素材展併設セミナー・シンポジウム

1. 主 催：日本経済新聞社，材料連合フォーラム
2. 日 時：5 月 28 日（火）～31 日（金）
10：30～15：30
3. 会 場：幕張プリンスホテル プリンズホール
4. 受講料：1 日につき 15,000 円，材料連合フォーラム
会員 10,000 円（昼食・資料代含む）
5. テーマ：

5 月 28 日 —ソーラーエネルギー—「太陽エネル
ギー利用と新素材」

（1）太陽光発電システムの応用例

- （2）ソーラーカーほか太陽光，太陽熱の応用例
- （3）明野プロジェクト—光の楽園構想における太陽
エネルギー利用
〈パネルディスカッション〉
- 5 月 29 日 —エレクトロニクス—「エレクトロニク
ス技術進歩を支える新素材」
- （1）装置部門「大型・高性能コンピュータの開発と
新素材」
- （2）半導体部門「新素材による新たな可能性」
- （3）実装部門「エレクトロニクス機器における実装
技術の諸問題」
- 5 月 30 日 —自動車—「自動車産業が求める新素材」
- （1）「自動車が求める新素材」
- （2）「地球にやさしい新素材」
- （3）「ボディ材料に期待する新素材」
- 5 月 31 日 —土木・建築—「巨大構造物・空間利用
と新素材」
- （1）「これからの国土開発：巨大都市開発の動向」
- （2）「IAS：430 兆円国家プロジェクトにおける新素
材積極活用に対する展望」
- （3）「近未来の超々高層ビルに应用される材料」
- （4）「大空間構造物の現状と今後」

**’91 センシング技術応用実習
テクニカルスクールセンシング**

1. 主 催：センシング技術応用研究会
2. 協 賛：日本鉄鋼協会，他
3. 日 時：平成 3 年 6 月 20 日（木），21 日（金）
4. 場 所：大阪府立産業技術総合研究所 研修会館
〒550 大阪市西区江之子島 2-1-53
TEL（06）443-1121
5. 講 座：

20 日；○集積回路の基礎（講義）○センサ周辺回
路の製作実習（パルス発信回路，パルス増幅回路，
パルス整形回路）

21 日；○超音波計測とデジタル信号処理技術（講
義）○超音波による計測技術の実際（実習）（反射法
によるクラック計測，共振法による厚み計測）○
デジタル信号処理の基礎技術（実習）（FFT とスペ
クトル分析，差分方程式とフィルタ）
6. 定 員：40 人（先着順ですのでお早めに申込み下さ
い）
7. 費 用：参加費（1 人）（実習器材，テキスト代含む）
協賛団体会員 30,000 円，学生 20,000 円
8. 申込み・問合せ先：

〒550 大阪市西区江之子島 2-1-53
大阪府立産業技術総合研究所内
センシング技術応用研究会 TEL（06）443-1121

“先端材料の新潮流シンポジウム” 1991

—材料科学・技術・開発のトレンド—

1. 主 催：日本学会材料工学研究連絡委員会，他
2. 協 賛：日本鉄鋼協会，他
3. 日 時：平成 3 年 5 月 28 日（火）10：30～15：30
4. 場 所：幕張プリンスホテル プリンズホール
（JR 京葉線-海浜幕張駅下車 徒歩 5 分）
 - 1）（10：30～）有機超強度材料
八木和男（三井石油化学）
 - 2）（11：30～）インテリジェント材料
宮田清蔵（東京農工大）
 - 3）（13：30～）エンジニアリング・コンポジット
森田幹郎（富山県立大）
 - 4）（14：30～）傾斜材料の開発
新野正之（航空宇宙技研）
5. 聴講料無料・要旨集有料
6. 問合せ先：高分子学会行事係 TEL 03-3543-7858

Inter Galva

3rd International Zinc Coated Sheet Conference

1. 期 日：1991 年 6 月 5 日～7 日
2. 場 所：Barcelona, Spain
3. 主 催：EGGA（European General Galvanizers Association），ZDA（Zinc Development Association）
4. セッション
—Markets for galvanizing. —Bath heating.
—Galvanizing practice. —Recycling and environmental matters. —Process and properties of galvanized steel. —Standards, quality assurance and the future. —Corrosion resistance. —Duplex coatings.
5. 工場見学（Galvanizing plants）：6 月 6 日～7 日，Barcelona, Madrid, 他
6. 詳細問合せ先：OTAC, S. A., Sepúlveda, 45-47, 08015 Barcelona (Spain)

**International Workshop on Chemical
designing and Processing of High Tc
Superconductors (CHEM-HTSC)**

1. 主 催：重点領域研究「新超伝導体の化学」研究グループ
2. 協 賛：日本鉄鋼協会，他
3. 日 時：7 月 27 日（土）～29 日（月）
4. 会 場：加藤財団軽井沢セミナーハウス（長野県北佐久郡軽井沢町）
5. 参加費：一般 20,000 円 学生 5,000 円
宿泊費（一泊食事付約 6,000 円）
6. アブストラクト締切：5 月 2 日（水）
7. 問合せ先：〒227 横浜市緑区長津田町 4259
東京工業大学工業材料研究所 鯉沼秀臣
TEL 045(922)1111 内線 2314 FAX 045(921)1015

Inter Galva 91

16th International Galvanizing Conference

1. 期 日：1991 年 6 月 2 日～7 日
2. 場 所：Barcelona, Spain
3. 主 催：EGGA（European General Galvanizers Association）
4. セッション
—Zinc and zinc alloy coatings. —Organic and composite coatings. —Corrosion testing and performance. —Technical developments including recycling. —Product availability in Europe. —The vehicle industry. —The building and construction industry. —The appliance industry. —The future and the economics of coated steels.
5. 工場見学：6 月 5 日
Zinc coated sheet production plants
6. 詳細問合せ先：OTAC, S. A., Sepúlveda, 45-47, 08015 Barcelona (Spain)

